

開催日
2023年4月9日

トイレの話



池ノ内自主防災会 みやべゆか

1 なぜ地震が来るとトイレは使えなくなるのか？

2 浄化槽のトイレ

3 ぼっとんトイレ

4 トイレを備えよう

5 汚物の処理について

1

なぜ地震が来るとトイレは使えなくなるのか？

電気・水道の破壊

処理場の機能停止

トイレ設備の破壊



浄化槽のトイレ

浄化槽自体は普段地下に埋まっております、大地震において地面から突出してきている場合や排水管が壊れている場合、またブロアーが壊れてしまっている場合なども使用は出来ません。



浄化槽のトイレ

浄化槽が使えるか確認しよう

※感電・衛生対策にゴム手袋をつけましょう

※危険な場合は保守点検業者に連絡しよう

- ☑漏電：漏電ブレーカーが作動しているか
- ☑ブロアが水没、故障していないか
- ☑流入管・浄化槽本体の汚水漏れ
- ☑消毒：放流側のフタの中の薬剤が正常かどうか



ぼっとんトイレ

大地震発生後の仮設トイレ、マンホールトイレなど基本的にぼっとんトイレの仕組みになります。

日頃ぼっとんトイレの利用に慣れている方は、問題なく利用出来ると思います。

家のぼっとんトイレについて

トイレ周囲や便槽が地震により壊れていなければ利用可能ですが、溜まっても汲み取りが来られるかどうかは未知数です。ボットントイレの方もトイレの備えをしておきましょう。



トイレを備えよう

大きく分けて3タイプあります

- ☑ 家にあるトイレを使用するタイプの「簡易トイレ」
- ☑ 独立型の「簡易トイレ」
- ☑ 「携帯トイレ」



4

トイレ ①簡易トイレ（トイレ設置タイプ）

トイレのある家屋が無事な場合は
ポリ袋をセットし、凝固剤を入れる
ことで簡易トイレとなります。

水で流す以外は普段と同じなの
で、違和感なく使えます。



4

トイレ ②簡易トイレ（独立タイプ）

こちらにもポリ袋をセットし、凝固剤を入れて使います。

組み立てタイプ、普段はイスとして、緊急時にトイレとして使えるタイプなど多様な商品があります



トイレ ③携帯トイレ

携帯トイレを普段のカバンに入れておけば、どこにいる時に震災に遭ってもしのげます。

一緒に体を隠すためのケープもあるともし人が多い場所でも用が足せます。



4

トイレ トイレットペーパー

トイレットペーパーも備えておきましょう。簡易トイレにはトイレットペーパーがセットになっているものもあります。

また、100メートル以上の長尺のものは保管場所を取らず交換も少なくてすみますので普段の生活にも便利です。



汚物の処理について

簡易トイレや携帯トイレに汚物を
まとめていくのですが、その汚物
はどうすればよいのでしょうか？

「可燃ごみ」として回収します。

回収までの間は、家に置いておく
しかありません。



生き物は
生きている限り
トイレを
ガマンできない



車中泊避難訓練について

開催日時： 5月27日 13時～

場所： 池ノ内コミュニティセンター

内容： 「車中泊の生活って？」 防災講話

何が必要？実際に車を見ながら考えよう

自家用車で実際に車中泊を試みよう

ごはんを自分で炊いてみよう

- ・ トイレは池ノ内コミュニティセンターのトイレを使用（携帯トイレ等の利用は各自判断で）
- ・ 夕食は各自で準備
- ・ 鍋・飯盒・メスティンでのご飯の炊き方を学ぼう！焚き火&カセットコンロを使用します
希望者は米と上記容器のいずれかをご持参ください。

・